

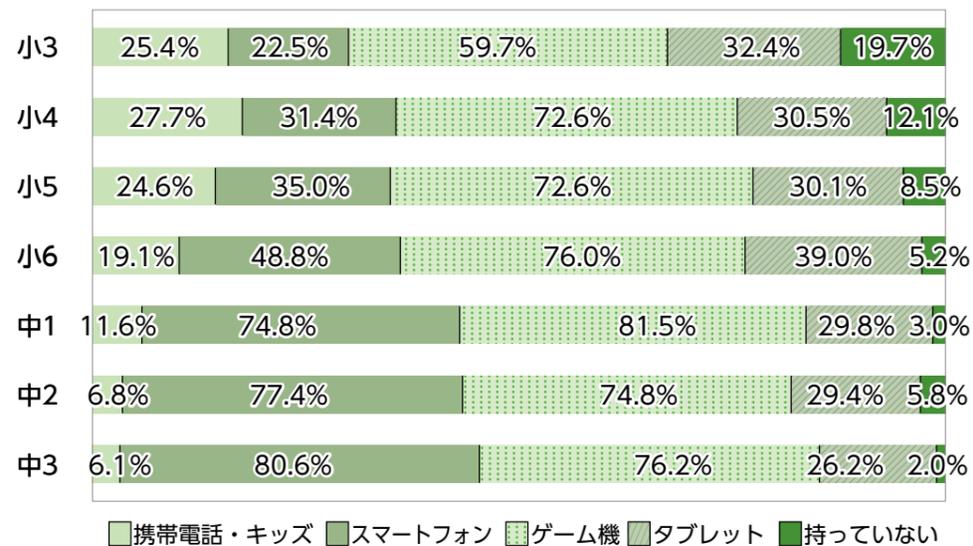
# 子どもたちの

# 携帯電話やスマートフォンの利用状況

▼問合せ 学校教育グループ ☎079(435)0545

播磨町教育委員会では、毎年小学3年生から中学3年生までを対象に、携帯電話・スマートフォン(以下スマホという。)などの利用状況について、アンケート調査を実施しています。

## 携帯電話・スマートフォンなどの所持率 (対象児童・生徒数を100とした時の所持率)

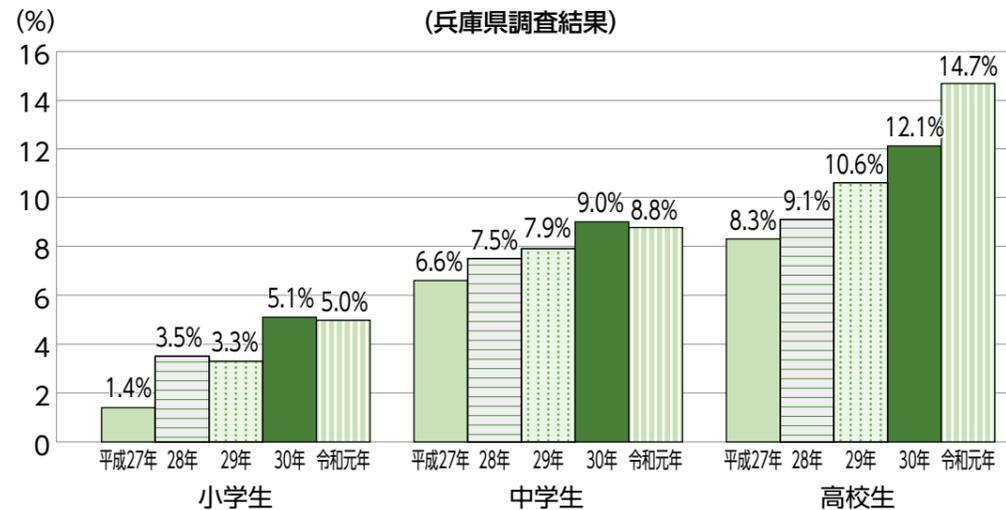


調査結果から、全体の傾向としては、学年が上がるごとにスマホの所持率が高くなっており、スマホを利用している小学6年生は48・8%、中学3年生は80・6%で、増加傾向にあります。ゲーム機については、小学4年生で所持率が70%以上になり、以降は中学3年生まで同程度となっています。

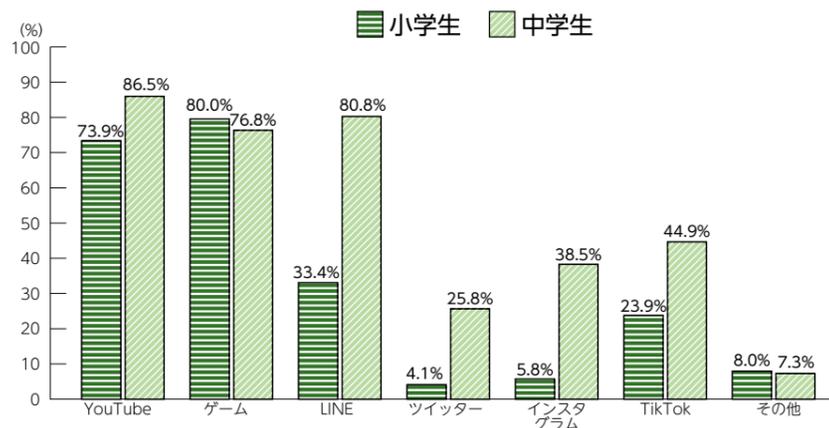
近年、スマホが青少年の間で広く普及しているなか、その利用により様々な問題が生じています。ネット依存やネットいじめ、ゲーム利用による高額課金、個人情報の流出によるトラブルなどがあります。また、ワンクリック詐欺に不正請求、児童生徒が自分の裸や下着姿の写真を送信させられる自撮り被害、悩みの相談からの誘拐など犯罪に巻き込まれるケースも数多く発生しています。SNSに写真や動画を載せることで、いじめなどのトラブルに繋がる事案も多くなっています。

そこで、今回の調査結果をご覧いただき、子どものネット利用についてしっかりと把握するとともに、携帯電話やスマホなどの適切な使い方について、ご家族で話し合っていたいただきたいと思います。

## インターネット依存の割合 (兵庫県調査結果)



## 電話以外の利用



### 利用しているコンテンツ

携帯電話やスマホなどで、小学生が主に利用しているコンテンツはゲームが最も多く80・0%で、続いてYouTubeが73・9%、LINEが33・4%でした。中学生はYouTubeが最も多く86・5%で、続いてLINEが80・8%、ゲームが76・8%でした。その他にツイッターやインスタグラム、TikTokなどを利用しています。

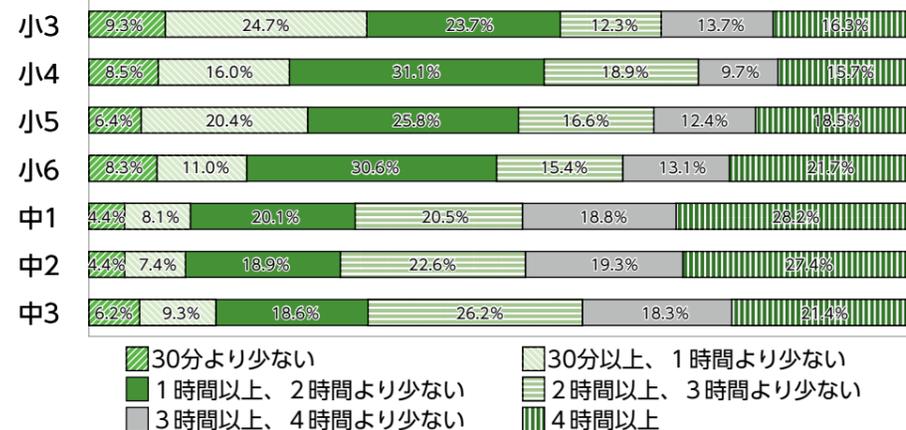
### 子どものネット利用状況を把握できていますか。

今回の調査結果で「動画投稿をしたことがある」と回答した小学生は10・9%、中学生は29・5%で、「会ったことのない人とネット上でやり取りをしたことがある」と回答した小学生は22・7%、中学生は47・6%でした。数多くの児童生徒がネットを利用し、いろいろな人と広く交流していることが分かりました。

また、ネット上でトラブルになったことがある児童生徒の割合は、小学生で11・2%、中学生で18・9%でした。全体では14・4%の児童生徒がネット上のトラブルにあっていることが分かりました。

兵庫県の調査で、子どものネット利用実態を保護者が必ずしも把握できていないことが分かっています。まずは、親子でしっかりとコミュニケーションを

## 1日の平均使用時間



とり、子どもの実態を把握するとともに、トラブルや犯罪被害に遭わないためにも、次の①～③を心がけましょう。

- ①フィルタリングを必ず利用する。
- ②家庭内のルール作りと見守りをする。
- ③実際の犯行の手口を知る。



困った時は専門機関に相談しましょう。

### 兵庫県での相談窓口

- 県警本部サイバー犯罪対策課 ☎078(341)7441(代表)
- 県警少年相談室(ヤングトーク) ☎0120(786)109
- ひょうごっ子悩み相談センター ☎0120(078)310(24時間)